



我が県土
支え育む
希望郷

美しい 県土づくりNEWS

2017年
11月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌第160号
平成29年11月30日発行
編集 県土整備企画室



三陸復興

目次

- 2 復興道路 三陸沿岸道路「山田宮古道路」・一般県道 宮古山田線「豊間根工区」(山田北ICアクセス)開通!
- 4 【復興支援道路】一般国道281号案内工区が開通!
- 6 復興道路等の整備による「ストック効果」を紹介します!
- 9 閉伊川水門・鍛ヶ崎防潮堤現場見学会を開催しました
- 11 宮古市「鍛ヶ崎・光岸地まちびらき式」が開催されました
- 13 都市計画全国大会が開催されました
- 14 女性職員向けロールモデル講習会・ICT技術体験セミナー
- 15 平成29年度「命と生活(くらし)を守る新国土づくり研究会」を開催～防災意識社会への転換に向けて国へ提言～
- 16 リノベーションスタディ滝沢 開催報告
- 17 福岡でいわて花巻=福岡線をPR!

復興道路 三陸沿岸道路「山田宮古道路」開通

～東日本大震災津波以降の事業化区間では初の開通～

11月19日、三陸沿岸道路「山田宮古道路」が開通を迎え、地域住民や多くの関係者の列席のもと開通式を開催しました。

山田宮古道路は、復興道路としてかつてないスピードで整備が進められ、震災以降に事業化された区間として初の開通となりました。

今回の約14kmの開通により、山田町と宮古市を結ぶ総延長約27kmの高規格道路がつながり、災害時の信頼性向上や産業振興など、様々なストック効果が期待されます。



石井国土交通大臣や土井復興副大臣、達増知事、宮古市や山田町をはじめとする周辺市町村長、国会議員、県議会議員、地域住民の代表者など、多くの関係者の手により、テープカットとくす玉開きが行われました。

写真提供：三陸国道事務所